

【一般向け&こども向け】



新しく入った本

『カザアナ』 (森絵都/朝日新聞出版)

国の規制が強まり監視ドローンが飛び交う空のもと、タフに生きる中学生の里宇とその家族。一家は、不思議な力を持つ“カザアナ”と出会い、人々を笑顔にするささやかな奇跡を起こしていく。

『小説ブラック・ジャック』 (瀬名秀明/誠文堂新光社)

瀬名秀明の書き下ろし小説で「ブラック・ジャック」が蘇る! 「医療ロボット」「iPS細胞」「終末期医療」などの現代医療、さらにはそれを飛び越え近未来をも予感させるテーマで、ブラック・ジャックの活躍を描く。

『レストランのおばけずかん』 (斉藤洋/講談社)

ちゅうかレストランのメニューに、だんだんめんがあったら、ちゅうもんしないほうがいいのかもかもしれません。だんだんめんは、たべていると、だんだんかおがこわばってきます。それもそのはず。だって、だんだんめんをたべると、かおがおめんになってしまうのです…。

『ギョギョギョつり』 (矢野アケミ/鈴木出版)

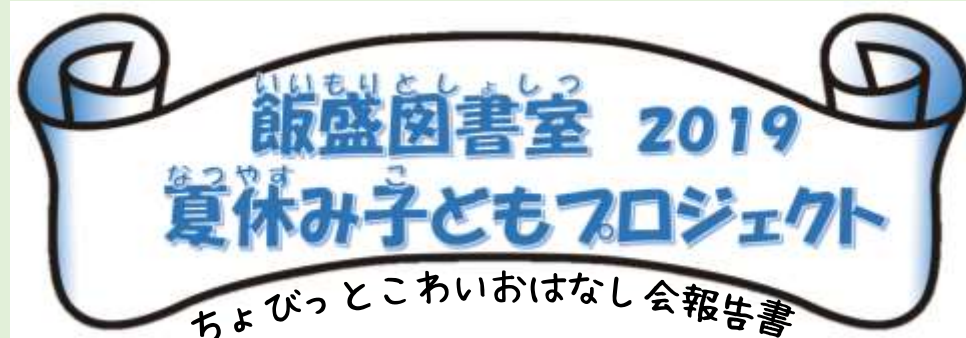
おじさんがつりをしています。えさはちいさなイワシ。さあ、なにがつれるかな?でも、あれあれ。おじさん、いねむりははじめちゃった。いいのかな?おじさんがゆめのなかにいるあいだに、つぎつぎおおきなさかなが、ぱくりとえさをたべてるんだけど…。

おじさん、おじさん、つれてるよ!

《その他新刊本》

- ★ はい!こちら子ども記者相談室デス! かめおか子ども新聞 新潮社
- ★ ガムシャラ人間の心得 佐藤愛子 海竜社
- ★ とむらい自動車 倉知淳 東京創元社
- ★ ちびまる子ちゃんの時間の使いかた さくらももこ 集英社
- ★ るすばんかいぎ 浜田桂子 理論社

※上記以外にも新刊本がたくさん入りましたのでぜひご覧ください。



8/24 (土) ちょびっとこわいおはなし会

お部屋を真っ暗にして小さい光を灯し、いつもとは違う雰囲気の中、「ちょびっとこわいおはなし会」を開催しました。絵本「おばけおばけおばけ」で会場は大盛り上がり。絵本「あずきとき」では、子どもたちに実物のあずきを見せてからお話を始め、読み聞かせの途中で響くあずきの音にみんなが震えました。紙芝居「ひっぱりぬまの河童」やパネルシアター「三枚のお札」は、河童・やまんばの怖さがありつつも、笑い声が聞こえる楽しいお話でした。最後はみんなで小さな光を消しておはなし会を締め切り、明るくなったお部屋にみんなほっとしながら笑顔で帰って行ってくださいました。

